

## 事業所における自己評価総括表

|                |           |    |        |           |
|----------------|-----------|----|--------|-----------|
| ○事業所名          | どろんこコース   |    |        |           |
| ○保護者評価実施期間     | R6年11月20日 |    | ～      | R6年11月30日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)    | 44 | (回答者数) | 30        |
| ○従業者評価実施期間     | R6年11月15日 |    | ～      | R6年11月22日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)    | 9  | (回答者数) | 9         |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年1月17日 |    |        |           |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること                                                                     | 工夫していることや意識的にやっている取組等                                                                                               | さらに充実を図るための取組等                                                                                    |
|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 【発達支援】 運動 / コミュニケーション<br>活動プログラムの立案をチームで行えていること<br>スポーツの要素を取り入れた活動が豊富であること<br>活動の中に意志の主張、相談の機会を設けていること         | 達成感を実感できる段階付けの取り組みにより、他者と<br>比べるのではなく自分の成長に視点を向けること<br>仲間と協力する機会を作ることで、自分を認め、相手を<br>受け入れる気持ちを育むこと                   | 子ども達が自分たちの意見やアイデアも採用されたと<br>感じられるような、内容相談・企画立案の機会を増や<br>すこと                                       |
| 2 | 【発達支援】 健康 / 認知 / 社会性<br>畑活動や調理活動で食育に取り組んでいること<br>公共施設・交通機関を利用する活動があること                                         | これらの取り組みが卒後の余暇活動につながるきっかけ<br>にもなること<br>畑はシーズンを通して成果を感じられる工夫をしている<br>こと、公共の利用は回を重ねるごとに支援・介入の頻度<br>を少なくしていくこと         | 職員の得意分野も活かした多種多様な活動を取り入れ<br>ていくこと<br>自分たちの取り組みをもっと多くの人に知ってもら<br>うこと                               |
| 3 | 【家族支援】<br>送迎時や連絡ノートにて情報共有ができていないこと<br>思春期を迎える時期に、中高生という同年代の仲間との<br>活動体験の機会や時間を提供できていること<br>保護者様の相談ごとに対応できていること | 連絡ノート記載時には、5領域項目を意識した内容で様<br>子を記していること<br>SNSを毎週更新して、情報発信ができていないこと<br>自立に向けて獲得して欲しい力や、お子様の様子や目的<br>を家庭に伝えるようにしていること | 活動の様子を見てもらえる機会や手段を増やすこと<br>相談ごとを受けた際に、職員のみならず、同じ悩みを<br>持つ保護者様との共有機会や、先輩保護者様の経験談<br>を聞けるような環境を作ること |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること                                          | 事業所として考えている課題の要因等                                                         | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                                                                                       |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 【発達支援】<br>子ども達が求めているニーズと合致しない時もあり、活<br>動内容が偏ってしまう時があること                             | 活動内容によって、一方では課題が高過ぎる、一方では<br>物足りないという状況になることがあること                         | 求められているニーズの変化を捉えた活動内容の立案<br>をすること<br>子ども達からの要望を聞く機会を設けて、主体的かつ<br>積極的な活動参加の機会を設けていくこと                       |
| 2 | 【家族支援】<br>専門的な視点からのアドバイスやペアレントトレーニング<br>に関連するような家族支援はできていないこと<br>保護者交流の機会を増やせていないこと | 家族支援に関して有効な研修の機会を設けることができ<br>ていないこと<br>年に2回の茶話会のあるが、他で設ける大枠が定<br>まっていないこと | 家族支援に関する研修受講の機会を増やし、複数名の<br>職員で共通認識を広げていくこと<br>気軽に事業所に立ち寄れるような仕組みを作ること<br>や、茶話会などは先輩保護者様の力も借りて運営して<br>いくこと |
| 3 | 【地域連携・移行支援】<br>地域との交流や関わりの機会が少なく、交流のきっかけ<br>があっても単発で途切れてしまうこと                       | SDGsゴミ拾い活動や、事業所前で収穫できた野菜を直<br>売してみたが、まだ地域を巻き込める・認知される状況<br>にまでは至っていないこと   | 地域のゴミ拾い活動の機会を増やしたり、公式インス<br>タグラムを通して活動を発信していくこと<br>他事業所とも交流の機会を持てれば一緒に取り組み、<br>横のつながりを増やしていくこと             |

## 事業所における自己評価結果

| 事業所名     |    | どろんこコース                                                                                                                                              |    | 公表日 |                                                                             |           | 令和7年1月17日 |
|----------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|-----------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------|
|          |    | チェック項目                                                                                                                                               | はい | いいえ | 工夫している点                                                                     | 課題や改善すべき点 |           |
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                                         | ○  |     |                                                                             |           |           |
|          | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。                                                                                                                      | ○  |     |                                                                             |           |           |
|          | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                                | ○  |     |                                                                             |           |           |
|          | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                                | ○  |     |                                                                             |           |           |
|          | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                                           | ○  |     | 個室の小スペースがあることで、小集団での机上活動や落ち着いて過ごしたい時に活用できている。静かな場所を好む子どもなどは、個室として活用することがある。 |           |           |
| 業務改善     | 6  | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。                                                                                                       | ○  |     |                                                                             |           |           |
|          | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                 | ○  |     | 毎年アンケートを回収後にミーティングで改善策を考えている。保護者からの意見などは共有し、真摯に受け止め改善している。                  |           |           |
|          | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                               | ○  |     | 朝礼や昼礼、ミーティングなどで話し合う機会を設け改善に向けて意見を出し合っている。日々の業務の中でお互いの意見を交換することができている。       |           |           |
|          | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                                     | ○  |     |                                                                             |           |           |
|          | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                                    | ○  |     | 外部研修の情報を流し参加を促したり、法人内での全体研修を行っている。                                          |           |           |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                              | ○  |     | 法人ホームページに公表している。                                                            |           |           |
|          | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。                                                                               | ○  |     | 計画作成時に保護者と懇談し、今後身に付けて欲しいことなどを確認し作成している。                                     |           |           |
|          | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                                 | ○  |     | 日々情報共有し、計画立案時には複数人で会議を何度も重ね、支援計画に反映している。                                    |           |           |
|          | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                              | ○  |     | 計画は共有し、同じ方向性で支援することができる。                                                    |           |           |
|          | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                                  | ○  |     |                                                                             |           |           |
|          | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○  |     |                                                                             |           |           |
|          | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                               | ○  |     | チームで話し合い、意見を交わしあっている。                                                       |           |           |
|          | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                                                                                             | ○  |     | 季節に応じて様々な活動を企画している。                                                         |           |           |

|              |    |                                                                                            |   |  |                                                                 |                                                   |
|--------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|--|-----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 供            | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                                   | ○ |  |                                                                 |                                                   |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                            | ○ |  |                                                                 |                                                   |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                                     | ○ |  | 支援終了後にも情報共有を行っている。                                              |                                                   |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                                     | ○ |  |                                                                 |                                                   |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                                      | ○ |  |                                                                 |                                                   |
|              | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。                                               | ○ |  |                                                                 |                                                   |
|              | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                                       | ○ |  | 本人の気持ちも聞きながら、主体的に活動に参加できるよう工夫している。                              |                                                   |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                                   | ○ |  | 関わりが多い職員が参画している。                                                |                                                   |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                                 | ○ |  | 学校での様子は送迎時に引き継いだりノートなどを確認している。必要があれば相談室などと情報交換することもある。          |                                                   |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。                    | ○ |  |                                                                 |                                                   |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                                   | ○ |  |                                                                 |                                                   |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                           | ○ |  |                                                                 |                                                   |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                                    | ○ |  |                                                                 |                                                   |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。                                                     | ○ |  | 地域との交流は、どろんこフェスティバル以外になかなか無いが、ファームで採れた野菜を近所に配ったり配慮はしている。        | 北区内の中高生の放デイとの交流活動ができれば良い機会になると考えています。             |
|              | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。                                                                    | ○ |  | 管理者は北区子ども部会の世話人として参加しており、子ども部会主催の支援者カフェや研修に職員が参加している。           |                                                   |
|              | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                           | ○ |  | 連絡ノートやメール、電話などで家庭との情報交換をしている。                                   |                                                   |
| 保護者への        | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | ○ |  | 家庭に対してこのようにしたらよいかなど情報提供することが少なく課題です。年に二回親子行事を行い、その中で茶話会も開催している。 | 家族支援プログラムに関してはまだ知識や経験が浅く、研修などの情報提供に留まっていることが現状です。 |
|              | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                                       | ○ |  | お便りなどで共有する他、質問があった際には口頭でも丁寧に説明している。                             |                                                   |
|              | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | ○ |  |                                                                 |                                                   |
|              | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | ○ |  | 必ず保護者から同意を得ている。適宜、ひとつずつ丁寧に説明をすることもある。                           |                                                   |
|              | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                              | ○ |  | 話を聞いたスタッフが対応することが難しい時には、違うスタッフが対応している。                          |                                                   |
| 保護者への        | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | ○ |  |                                                                 |                                                   |

|         |    |                                                                                  |   |  |                                                                                  |  |
|---------|----|----------------------------------------------------------------------------------|---|--|----------------------------------------------------------------------------------|--|
| 説明等     | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。             | ○ |  | 寄せられた意見などについては真摯に受けとめ、事業所全体で話し合い、より良くなるよう努力している。                                 |  |
|         | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。         | ○ |  | スタッフみんなで毎週SNSを更新し、活動内容を報告している。どろんこだよりや賛助会の会報を発行している。                             |  |
|         | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                              | ○ |  | 名前が記載された紙は必ずシュレッダーにかけている。                                                        |  |
|         | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                            | ○ |  |                                                                                  |  |
|         | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                            | ○ |  | 事業所主催の研修会に、札幌市内の事業所にも案内を出し、共に学びを深める取り組みを毎年設けている。                                 |  |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。  | ○ |  | 法で定められている以上に訓練を行ったりマニュアルを整備したりと、意識は高まっている。各委員会で協議しながらマニュアルを改正したり研修や訓練を実施し周知している。 |  |
|         | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                        | ○ |  | 定期的に避難訓練を行っている。また地震・火災の避難訓練以外にも、不審者訓練を行っている。                                     |  |
|         | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                              | ○ |  |                                                                                  |  |
|         | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                           | ○ |  | 外食や調理などの行事の申し込み用紙には、アレルギーの有無について必ず記載してもらっている。                                    |  |
|         | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                     | ○ |  |                                                                                  |  |
|         | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                        | ○ |  |                                                                                  |  |
|         | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                          | ○ |  | 日々密に情報を共有し合い、ヒヤリハットの意識を全体で高めている。                                                 |  |
|         | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                             | ○ |  |                                                                                  |  |
|         | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | ○ |  | 拘束事案に直面しないよう、予防しながら関わっている。                                                       |  |

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

| 事業所名                                 |    | どろんこコース                                                                                                                             |    | 公表日           |     | 令和7年1月17日 |                                                            |                                                                        |
|--------------------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-----------|------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
|                                      |    |                                                                                                                                     |    | 利用児童数         |     | 44        |                                                            |                                                                        |
|                                      |    |                                                                                                                                     |    |               |     | 回収数       |                                                            |                                                                        |
|                                      |    |                                                                                                                                     |    |               |     | 30        |                                                            |                                                                        |
|                                      |    | チェック項目                                                                                                                              | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない     | ご意見                                                        | ご意見を踏まえた対応                                                             |
| 環境・<br>体制<br>整備                      | 1  | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。                                                                                                      | 30 |               |     |           |                                                            |                                                                        |
|                                      | 2  | 職員の配置数は適切であると思いますか。                                                                                                                 | 28 |               |     | 2         | ・多いくらいに感じます！ありがたいです！<br>・適切かどうか分からない                       | 職員配置基準より多い職員数となるよう児童指導員や保育士を配置しています。                                   |
|                                      | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。                                        | 27 |               |     | 3         | 適切かどうか分からない                                                | 事業所内はシンプルで分かり易い構造になっていると思います。しかし、完全バリアフリーではないので都度、声掛けや注意喚起をしながら補っています。 |
|                                      | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。                                                                     | 29 |               |     | 1         |                                                            |                                                                        |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供     | 5  | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。                                                                                    | 29 |               |     | 1         |                                                            |                                                                        |
|                                      | 6  | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。                                                                                        | 28 |               |     | 2         | 支援プログラムというものが分からない。                                        | 保護者様アンケート前に周知できなかったこちらの不手際です。5領域が含まれた支援プログラムをHP上で公表します。                |
|                                      | 7  | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。                                                         | 30 |               |     |           |                                                            |                                                                        |
|                                      | 8  | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 29 |               |     | 1         |                                                            |                                                                        |
|                                      | 9  | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。                                                                                                    | 30 |               |     |           |                                                            |                                                                        |
|                                      | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。                                                                                                 | 30 |               |     |           | 毎回、色々な活動をさせてもらっておりありがたいです。同年代の子との活動は家族と行くより楽しいらしいです。       | これからも自立や、卒後の余暇活動につながる内容を立案していきます。子ども達の意見も聞ける場を設けます。                    |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。                                                                                            | 8  | 4             | 1   | 17        | どちらとも言えない、わからない                                            | 地域との交流があった際には、連絡ノートやお便り、SNSなどで情報をお伝えしていきます。                            |
|                                      | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。                                                                                     | 30 |               |     |           |                                                            |                                                                        |
|                                      | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。                                                                                               | 29 |               | 1   |           | 計画書を示しながらではないが、分からないことは聞ける体制なので問題ありません。                    | 今後も丁寧な説明のもと、ご理解をいただいて同意を得られる手順で進めていきます。                                |
|                                      | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。                                                                | 30 |               |     |           | 他の事業所に比べても研修会等の情報提供がだんとうに多い。                               | 今後もお便りの2ページ目に研修のご案内を掲載していきます。                                          |
|                                      | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。                                                                               | 30 |               |     |           |                                                            |                                                                        |
|                                      | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。                                                                                                     | 28 |               | 1   | 1         | 定期的に面談がなくても何かあればその都度お話しできる体制なので問題ありません                     | 対面式に加えてオンラインなども活用しながら進めたいと思います。                                        |
|                                      | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。                                                                                                         | 30 |               |     |           |                                                            |                                                                        |
|                                      | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。          | 21 | 2             |     | 7         | ・実際に参加させて頂き、保護者同士で会話ができ、情報交換の良い機会となった。<br>・参加できてないのでわからない。 | 年に2回の茶話会は今後も継続して開催したいと考えています。今後は回数を増やしたいとも考えています。                      |
|                                      | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。                                | 29 |               |     | 1         | わからない                                                      | 相談は都度、電話やメールなど様々な形で受け付けています。相談内容によっては、面談として設定させていただく機会も設けています。         |

|         |    |                                                                                              |    |   |  |   |                                  |                                                                                                                                              |
|---------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|--|---|----------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|         | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。                                                      | 29 |   |  | 1 | わからない                            | 電話やメールなどの手段に加えて、時間帯や話し合う場所なども配慮した中で対応させていただきます。                                                                                              |
|         | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。                   | 30 |   |  |   |                                  |                                                                                                                                              |
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。                                                                   | 29 |   |  | 1 | わからない                            | 個人情報が入った書類を破棄する場合は、必ずシュレッダーにかけています。また、個人情報は鍵付きの棚にて保管しています。                                                                                   |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 28 | 1 |  | 1 | 訓練の日に利用していなかったのですが、我が子はやれていないかも。 | 左記の各マニュアルは全て完備しています。策定マニュアルを基に訓練を実施していることの周知方法を検討します。                                                                                        |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。                                                 | 27 |   |  | 3 | わからない                            | 周知はSNS・どころこたより・訓練実施当日の連絡ノートにて取り組んでいます。日程の関係により、契約児童全員が訓練をできていない現状もあります。                                                                      |
|         | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                             | 29 |   |  | 1 | わからない                            | 契約時に災害時対応の流れをご説明させていただいています。別の形で周知に至る方法を考えます。                                                                                                |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                              | 27 |   |  | 3 | わからない                            | こちらも契約時に災害時対応の流れをご説明させていただいています。別の形で周知に至る方法を考えます。                                                                                            |
| 満足度     | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。                                                                         | 29 |   |  | 1 | もちろんです！<br>わからない                 | 貴重なご意見をありがとうございます。頂きました内容を職員間で協議し、事業所運営に努めてまいります。今後何かお気づきの点がありましたら、都度教えて頂きたいです。私たちからも子ども達や保護者様に意見を頂戴する機会を増やしていきたいと考えておりますので、今後とも宜しくお願いいたします。 |
|         | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。                                                                           | 27 | 2 |  | 1 | ・とっても！すごく！<br>・どちらともいえない、わからない   |                                                                                                                                              |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。                                                                             | 30 |   |  |   | とっても！                            |                                                                                                                                              |